

ブラジル・ポルトガル語専攻 モデルカリキュラム

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00-10:30	◆ 基礎演習		● ポルトガル語 基礎会話 I	▲ Freshman English I (ML)	▲ アカデミック 英語 I	
2時限 10:40-12:10	● ポルトガル語 基礎文法 I	■ ブラジル研究入門		● ポルトガル語 基礎会話 I	● ポルトガル語 基礎講読 I	
3時限 13:10-14:40		● ポルトガル語 基礎文法 I	▲ アカデミック 英語 I	国際協力論 I	■ ラテンアメリカ史 概論 I	
4時限 14:50-16:20	▲ Freshman English I (ML)	▲ ビジネス英語 I			■ イベロアメリカ 研究入門	
5時限 16:30-18:00						

必修・選択必修 ●=地域言語科目 ▲=英語科目 ■=学科・専攻指定研究科目 ◆=導入科目

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00-10:30			■ ブラジルの歴史	現代ラテンアメリカ 研究 I		
2時限 10:40-12:10	メキシコ研究 I	統計学 I	▲ English for Multicultural Communication	民族・宗教問題 研究		
3時限 13:10-14:40	● ポルトガル語応用 I			● ポルトガル語総合	▲ English for Multicultural Communication	
4時限 14:50-16:20	■ ブラジルの 文化・芸術	■ ブラジルの 宗教・社会			研究演習	
5時限 16:30-18:00						

必修・選択必修 ●=地域言語科目 ▲=英語科目 ■=学科・専攻指定研究科目

▶1年次

1年次にはポルトガル語を週5回、英語を週4回、必修科目として履修します。

アジア言語学科のインドネシア語、ベトナム語、タイ語専攻とよく似たカリキュラムの形式をとっており、英語の必修科目は上記の3専攻と混合のクラスで学びます。

学科・専攻指定研究科目は、広い視野を養うため、必修の「イベロアメリカ研究入門」「ブラジル研究入門」をはじめ、「ラテンアメリカ史概論」など、ポルトガル語圏を含むイベロアメリカ地域を広く学ぶことをおすすめします。

▶3年次

3年次の地域言語科目は「ポルトガル語応用」(必修)と「ポルトガル語総合」「スペイン語特講Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」です。「ポルトガル語総合」は、内容の異なる授業が複数開講されており、ポルトガル語圏の文化、社会問題などを扱うものから、通訳案内士試験の対策を行うものまで内容はさまざまです。自らテーマを選択し、語学力と教養を同時に身につけていきます。

英語必修科目「English for Multicultural Communication」は、他言語専攻の学生と混合クラスで週2回行われ、内容の異なる授業が複数開講されています。

イベロアメリカ言語学科のもうひとつの言語である「スペイン語」もおすすめです。

3年次からは研究演習(ゼミ)も履修できます。興味関心のある分野をより深く学ぶ機会になります。